

ライチョウ

死亡時年齢：10歳 3ヶ月

飼育期間：3年 6ヶ月 / 3年 7ヶ月

死亡日：2025年 10月2日 / 2025年 10月13日



ライチョウを保全するため、2015年に乗鞍岳の異なる巣から卵を動物園へ運びました。このうちの2卵から富山市ファミリーパークでふ化した個体で、上野動物園には2022年に来園しました。当園ではこの2羽で人工授精による繁殖に取り組みました。2024年には、採取した精子をメスに人工授精し、それぞれ3羽のヒナを得ることができました。乗鞍岳の貴重な野生の遺伝子をしっかりと次の世代へつなぎ、ライチョウの保全に大きく貢献しました。

UENO ZOOLOGICAL GARDENS

2026年
動物慰霊祭



マヌルネコ「ドロー」・「ユス」

死亡時年齢：15歳 5ヶ月 / 15歳 11ヶ月

飼育期間：15年 5ヶ月 / 15歳 11ヶ月

死亡日：2025年 10月 30日 / 2026年 4月 8日



ドロー



ユス

上野動物園で生まれた2頭。

ドローは子供のようなつぶらな眼差しをしてましたね。

治療のときも大人しくしてくれてたね。

ユスは食いしん坊さんでしたね。

なくなる寸前まで「ごはんまだ?」と柵まで出迎えに来てくれてたね。

家族のことを見守っていてください。やすらかに。



UENO ZOOLOGICAL GARDENS

2026年
動物慰霊祭

ミミセンザンコウ

死亡時年齢：19歳6ヶ月以上

飼育期間：13年2ヶ月

死亡日：2025年12月18日



2012年に台北から来園し、
約13年間に渡ってセンザンコウという動物の魅力を
たくさんの人に伝え続けてくれました。
残してくれた情報は貴重な知見として、これからの
センザンコウの飼育に大いに役立たせたいと思います。
晩年は少しエサが食べづらかったと思いますが、
いまはただ安らかにやすみください。



UENO ZOOLOGICAL GARDENS

2026年
動物慰霊祭

ラマ「ラーマ」

死亡時年齢：26歳11ヶ月

飼育期間：25年5ヶ月

死亡日：2025年12月27日



ラーマは2000年に大島公園動物園から来園し、25年間、上野動物園で過ごしました。2015年より変形性関節症を患い、晩年は立ち上がるのが困難でした。独りでは立ち上がれず、飼育係が起立補助をおこなう中、それでも食欲は旺盛で、懸命に生きる姿を見せてくれました。年末の折、飼育係、アルパカのモコ、ヤギのルークと共に、ラーマの最期をみとることができました。私たちは、ラーマから高齢個体のケアについて多くを学びました。この経験を今後活かしていきます。ありがとうございました。

 UENO ZOOLOGICAL GARDENS

2026年
動物慰霊祭



アカショウビン (リュウキュウ)

死亡時年齢：12歳（推定）

飼育期間：11年3ヶ月

死亡日：2026年1月26日



奄美大島で保護され上野動物園に来園しました。
展示開始当初はバードハウスの2階で飼育されていましたが、
施設閉鎖にともない日本の鳥Iの溪流に移動しました。
繁殖期の春から初夏にかけて「キョロロロ・・・」と
素敵な鳴き声を奏でてくれました。



UENO ZOOLOGICAL GARDENS

2026年
動物慰霊祭

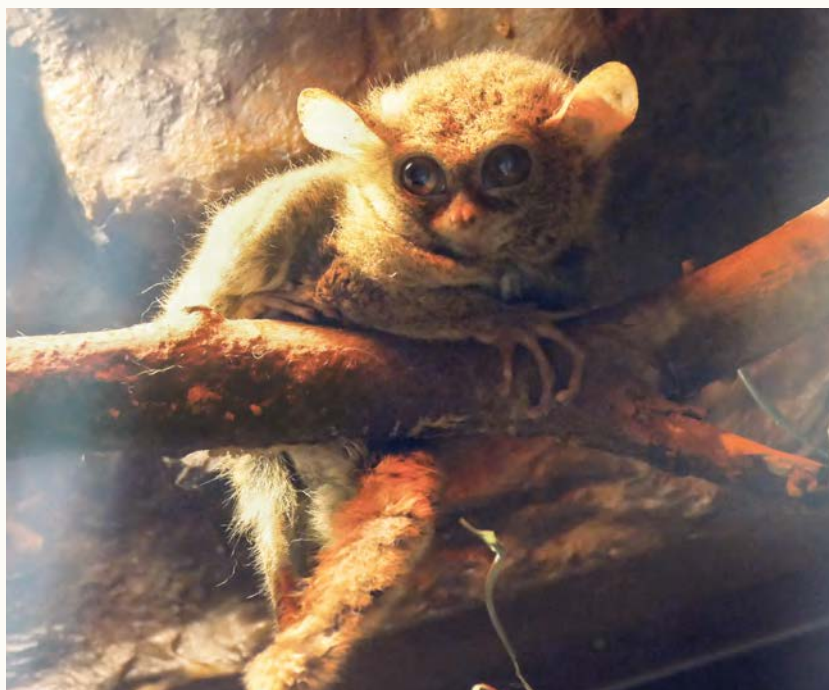


スラウェシメガネザル

死亡時年齢：20歳5ヶ月以上

飼育期間：20年5ヶ月

死亡日：2026年2月11日



枝から飛び移って餌のコオロギを捕まえる姿は、まさに小さくても森のハンターという感じでした。

晩年はうまくコオロギを捕まえられず、
大好きなジャンボミルワームを食べていた姿が印象的です。
長い間、多くの方にメガネザルの魅力を伝えてくれました。
どうもありがとう。



UENO ZOOLOGICAL GARDENS

2026年
動物慰霊祭





コツメカワウソ 「チャチャ」

死亡時年齢：5歳10ヶ月

飼育期間：10ヶ月10日

死亡日：2026年2月26日



きょうだいとともに上野動物園に来園してからは、
同じ麻袋に入って休んだり、
掃除に入ったときは一緒にいたずらをしたり、
常に2頭で行動していたのが印象的でした。
チャチャは好奇心旺盛で積極的な性格で、
いつもリード役でした。

 UENO ZOOLOGICAL GARDENS

2026年
動物慰霊祭



エゾシカ「Q (キュー)」

死亡時年齢：16歳（推定）

飼育期間：14年 4ヶ月

死亡日：2026年 6月27日



北海道からはるばる上野動物園に来園しました。

肢が悪くなってからも展示場で過ごすことが好きだったため
15歳にして初めてトレーニングを開始すると肢の状態も改善し、
再び展示場に出て来園者の皆さんに会うことができました。

同じ展示場にいるニホンカモシカのナギもQちゃんが戻ってきて
安心したかのように近くにいました。エゾシカの魅力を伝えてくれて
ありがとう。みんなの人気者Qちゃん、安らかに。



UENO ZOOLOGICAL GARDENS

2026年
動物慰霊祭



エゾヒグマ「ポン」

死亡時年齢：20歳4ヶ月以上

飼育期間：20年4ヶ月

死亡日：2026年6月29日



クマたちの丘がオープンした2006年に、生後2か月で保護され、
縁あって上野動物園に来園しました。それから20年、
亜寒帯に生息するクマの魅力をたくさん伝えてくれました。
体重360kgを超える立派な姿は迫力があり、
窺越しに間近で見られる展示場で、
いつも来園者の皆さんの注目を集めていました。



UENO ZOOLOGICAL GARDENS

2026年
動物慰霊祭

クビワペッカー「アイ」

死亡時年齢：23 歳 9 ヶ月

飼育期間：20 年 4 ヶ月

死亡日：2026 年 7 月 23 日



2006 年に一般公募で3姉妹にアイ、マイ、ミイと愛称が
決まりました。2024 年にミイが死亡し、マイと2頭になりました。

マイと仲良く、一緒に寝たり、並んで歩いたり、
ほほえましい姿をみせてくれていました。丸っこいフォルムと
のんびりした動きで、多くの人が魅了されたことでしょう。

安らかに眠ってください。

UENO ZOOLOGICAL GARDENS

2026 年
動物慰霊祭